

脱着自在型保温材

THERMO JACKET

サーモジャケット



株式会社エーアンドエー マテリアル

THERMOJACKET

エネルギープラントやボイラー、ビル配管など熱管理施設では安全管理、省エネルギーの立場から多くの保温工事が施されています。しかし、定期的なメンテナンスの必要なバルブ・フランジ類、その他メンテナンスが必要な機器類などの固定型の保温材では、その度に新たな保温工事が必要です。また、廃材の処理も考慮しなければなりません。

A&AMIは独自の断熱・保温技術を活かし、脱着自在型のフレキシブルな保温材「サーモジャケット」を開発しました。

脱着自在のため繰り返し使用でき、メンテナンス時にかかる費用を軽減し、廃材も発生しません。断熱性能、耐久性に優れ省エネルギーの立場からも地球環境に配慮した保温材です。

- 特長
- 断熱性能、耐久性に優れています。
 - 脱着時の粉塵の発生がほとんどありません。
 - 施工時間が大幅に短縮できます。
 - 繰り返し使用可能ですので、点検後の保温経費がかかりません。

■製品仕様 サーマジャケットは内外装材で断熱材を被覆し、縫製加工した脱着自在型の保温材です。

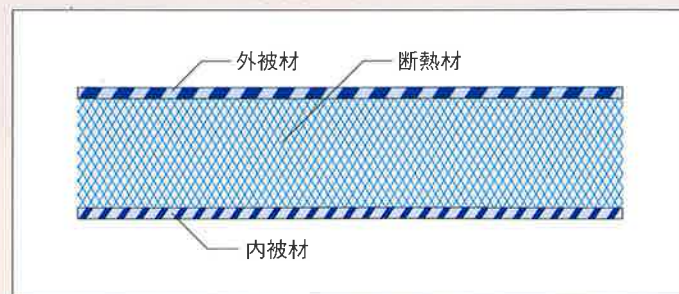
●外被材、内被材

使用環境によって、ガラスクロス、アルミガラスクロス、シリコンコーティングガラスクロス、シリカクロス等を使い分けます。

●断熱材

ニードルグラスマット、ロックウール、セラミックファイバー等を使い分けます。

●サーモジャケット断面構造図



サーモジャケット施工例



蒸気ヘッダー(外被材:アルミガラスクロス)



バルブ(外被材:シリコンコーティングガラスクロス)



ドレンポンプ(外被材:アルミガラスクロス)

サーモジャケットの省エネルギー効果 (JIS 10K 玉形弁)

管の呼び径 (A)		内部温度 (°C)			
		150°C	200°C	250°C	300°C
40	(a)	437	718	1,071	1,511
	(b)	13	19	27	35
	(c)	424	698	1,044	1,476
	(d)	16,968	27,928	41,772	59,032
50	(a)	549	900	1,344	1,896
	(b)	18	28	38	50
	(c)	530	873	1,306	1,846
	(d)	21,204	34,908	52,232	73,836
65	(a)	940	1,544	2,304	3,250
	(b)	37	55	76	99
	(c)	904	1,489	223	3,151
	(d)	36,148	59,540	89,120	126,024
80	(a)	1,184	1,944	2,902	4,093
	(b)	51	77	106	139
	(c)	1,133	1,867	2,796	3,955
	(d)	45,324	74,684	111,832	158,188
100	(a)	1,460	2,396	3,576	5,045
	(b)	75	113	156	204
	(c)	1,384	2,283	2,420	4,841
	(d)	55,372	91,316	136,812	193,636
125	(a)	1,914	3,141	4,688	6,613
	(b)	115	173	238	310
	(c)	1,799	2,969	4,451	6,303
	(d)	71,948	118,740	178,020	252,104
150	(a)	2,326	3,819	5,700	8,040
	(b)	159	239	329	429
	(c)	2,168	3,580	5,371	7,611
	(d)	86,708	143,204	214,852	304,424
200	(a)	3,372	5,535	8,261	11,652
	(b)	285	429	591	772
	(c)	3,086	5,106	7,670	10,881
	(d)	123,456	204,236	306,800	435,220

■計算条件

使用断熱材	ニードルグラスマット
熱伝導率	0.035+0.00016θ
保温材厚さ	50mm
外気温度	20°C
年間使用時間	8,000(hr/年)
熱量価格	5.0円/(kW・hr)

(a)サーモジャケット施工前(裸バルブ)の放散熱量(W)

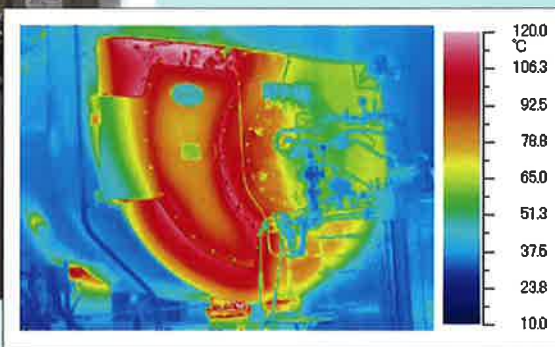
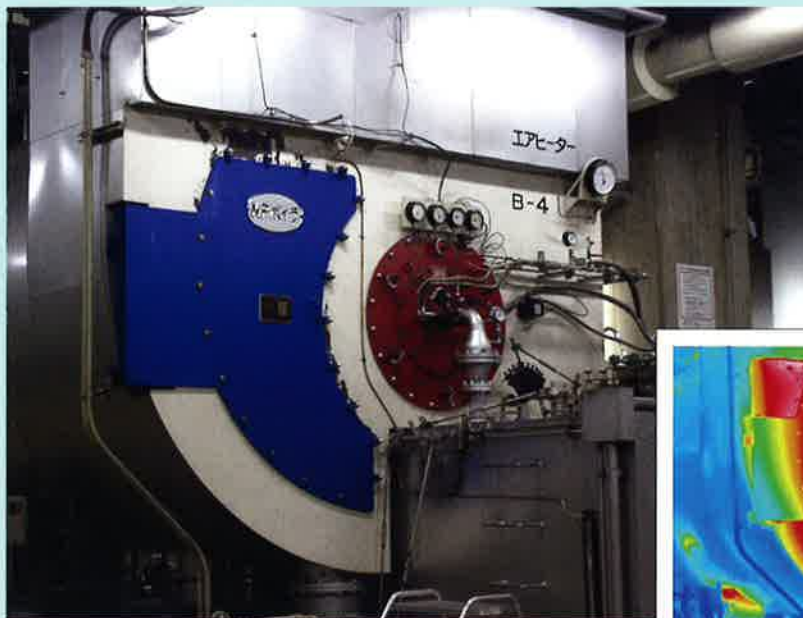
(b)サーモジャケット施工後の放散熱量(W)

(c)省エネルギー効果(W)

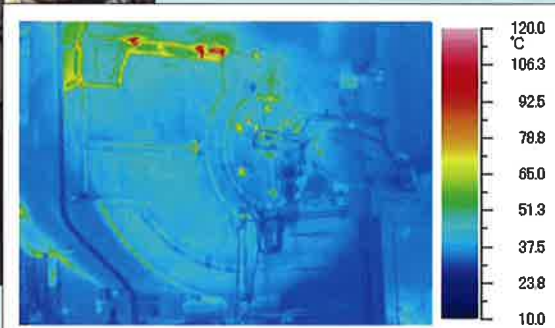
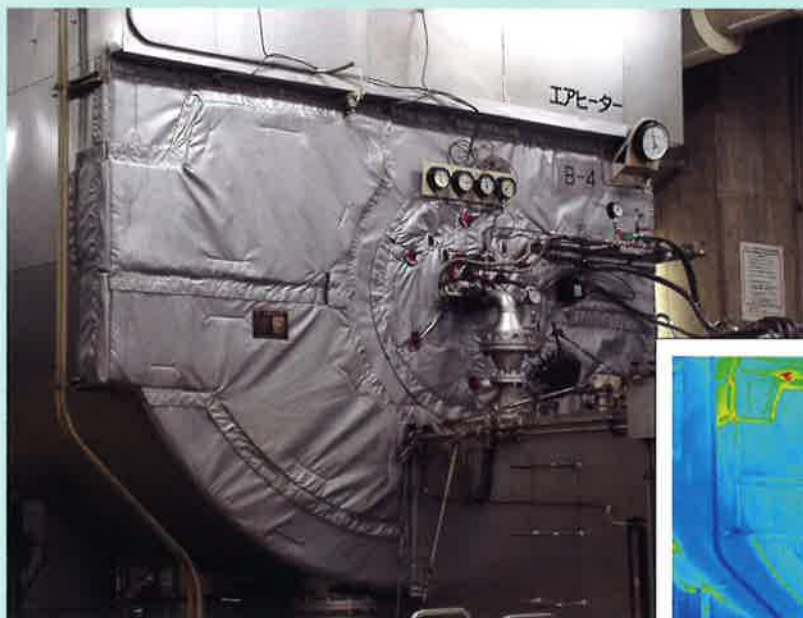
(d)経済効果(円/年)

参考資料：サーモジャケット使用時の断熱状況

■サーモジャケット施工前



■サーモジャケット施工後





株式会社 エーアンドエー マテリアル

工業製品営業部	〒230-8511 横浜市鶴見区鶴見中央2-5-5	電話 045(503)7784	FAX.045(503)3885
●東日本支店	〒230-8511 横浜市鶴見区鶴見中央2-5-5	電話 045(503)7801	FAX.045(501)4045
市原営業所	〒290-0046 市原市岩崎西1-1-4	電話 0436(22)6000	FAX.0436(22)5529
日立営業所	〒319-1221 日立市大みか町1-5-20 藤光ビル2F	電話 0294(52)6556	FAX.0294(52)4849
名古屋営業所	〒460-0013 名古屋市中区上前津2-2-22 マツダビル5F	電話 052(324)6220	FAX.052(324)6213
●大阪支店	〒530-0051 大阪市北区太融寺町2-9	電話 06(6311)5254	FAX.06(6312)8528
神戸営業所	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル8F	電話 078(361)6525	FAX.078(361)6585
福山営業所	〒721-0963 福山市南手城町2-25-40	電話 084(923)6848	FAX.084(923)6896
水島営業所	〒710-0252 倉敷市玉島瓜崎446 MK北ビル202	電話 086(525)8030	FAX.086(525)8040
広島営業所	〒733-0037 広島市西区西観音町9-7 なかよしビル3F	電話 082(291)9324	FAX.082(291)7661
●九州支店	〒810-0075 福岡市中央区港1-3-17 チュリス福岡1F	電話 092(721)4440	FAX.092(761)7912
長崎営業所	〒850-0055 長崎市中町5-18 堤ビル	電話 095(826)0105	FAX.095(822)3540

●ホームページ <http://www.aa-material.co.jp>